

所管課	教育推進部学校教育課																
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策										
	第3章 元気創造都市			03 学校教育			03 児童・生徒の心の居場所をつくる										
事業：奨学金事業										整理番号	0548						
目的	教育の機会均等に寄与するとともに、次代の社会を担う有用な人材の育成に資する。																
目標	対象者の全てに奨学金を給付する。																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		4,218		コスト情報・評価	総コスト(千円)		6,202		総合評価	B		妥当性	A			
	財源内訳	一般財源		3,878		内訳	事業費		4,218				効率性	A			
		国府支出金		0			人件費		1,984						有効性	B	
		地方債		0			公債費		0				奨学金の給付により、教育の機会均等に寄与するとともに、次代の社会を担う有用な人材の育成に資することができた。				
		その他特定財源		340			一人あたり(円)		55								
							世帯あたり(円)		132								
貢献度		施策に対する事業貢献度		A		根拠		教育の機会均等に寄与することができた。									
今後の方向性	各種の支援制度の変更にすばやく対応していく。																

事業優先順位	1 細事業：奨学金給付事業										整理番号	02	
目的	教育の機会均等に寄与するとともに、次代の社会を担う有用な人材の育成に資する。												
目標	対象者全員へ奨学金を給付する。												
事業実施主体	直営	事業開始年	昭和47年度	根拠法令	教育基本法第4条第3項、河内長野市奨学金給付条例								
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		平成24年度	比較				
	財源内訳	一般財源		4,218			内訳	事業費					6,202
		国府支出金		3,878				事業費					4,218
		地方債		0				人件費					1,984
		基金利子収入		0				公債費					0
				340				一人あたり(円)					55
		0		世帯あたり(円)		132							
		0		職員数(人)		0.25							
		0		再任用職員数(人)		0.00							
今後の方向性	各種の就学支援及び奨学金制度の変更に対応していく。												
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	高校生、高等専門学校生、保護者								
	A	A	B										

